



令和4年10月31日発行 第7号

人権 標語

考え方 少し変えると
別世界 松尾中1年

進路実現に向けて学習への切り替えを

体育祭、合唱コンクールという大きな行事を終え、生徒の皆さんは大きく力をつけ、成長しました。これからはその力を学習に向ける時期です。そこで、授業と並んで大切なのが、コツコツと毎日続ける家庭学習です。毎日の積み重ねが、大きな力となって現れます。特に3年生はこれから進路決定を控えており、希望する進路に向かって全力で取り組む必要があります。

また、1・2年生は今までの学習を振り返り、新学年への進級に向けて「知識と技能」、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力」を身につけなければなりません。ぜひ、将来の夢、進みたい道についてご家庭で話し合ってくださいと思います。「進路はまだ、はっきりしていない」という生徒も多いとは思いますが、中学生は、色々な人と話し合う中で自分の進むべき道を探していきます。

保護者の皆様の体験などを色々と話していただければと思います。

「松尾中学校区少年駅伝2023」の中止について

平素は松尾中学校区地域生徒指導連絡協議会の活動へのご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新春の恒例行事として「松尾中学校区少年駅伝2023」を予定しておりましたが、引き続き、感染拡大防止に努めなくてはならない状況です。こうした状況を鑑み、今年度も中止にすることと致します。

楽しみにしていただいていた方々には申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

松尾中学校区地域生徒指導連絡協議会

会長 鎌田 恭平

諸会費および積立金等の納入について

11月の振替額は、
1年生8,500円 2年生7,000円
3年生はありません。

1回目11月10日(木)に引き落としになります。
2回目11月25日(金)に引き落としになります。

※なるべく1回目11月10日の引き落としにご協力お願い致します。

11月の行事予定

日・曜	行 事
1 火	衣替え 生徒会選挙運動(～8日) 教育相談・懇談会
2 水	学校内販売日 部活動なし
3 木	文化の日
4 金	カウンセリングの日 漢字検定
5 土	
6 日	
7 月	PTA美化活動10:00～
8 火	立会演説会準備
9 水	5/6限生徒会立会演説会・投票・開票
10 木	選挙結果公表 校内研究授業 預り金振替日 部活動なし
11 金	カウンセリングの日
12 土	
13 日	松尾学区体育振興会関係行事
14 月	
15 火	テスト一週間前 学習相談会 学級役員選挙 バル前着週間(～18日) 部活動なし
16 水	3年進路写真 学習相談会 給食予約システム
17 木	3年キャリア教育講演会 学習相談会
18 金	学習相談会 カウンセリングの日
19 土	
20 日	
21 月	学習相談会
22 火	定期考査Ⅳ1日目
23 水	勤労感謝の日
24 木	定期考査Ⅳ2日目 令和5年度入学説明会・講演会
25 金	定期考査Ⅳ3日目 育成学級合同運動会 預り金再振替 カウンセリングの日
26 土	
27 日	
28 月	選書会 落ち葉拾い週間(～12/2)
29 火	国際村の活動
30 水	総合支援学校交流会 後期学級役員認証式

12/1～7 人権学習
12/3～4週 全学年 三者懇談会
12/23 2学期終業式
12/24～1/4 冬期休業期間
12/27～1/3 学校閉鎖日
3学期は1/5(木)に始まります。

令和4年度 全国学力学習状況調査について

全国学力学習状況調査(4月19日実施)で実施した国語・数学・理科の結果について、報告致します。

【国語】

平均正答率は全国と比較すると平均より上回っています。領域別で正答率を見てみると、「書くこと」「読むこと」では、全国平均に対して、本校は良好で、大きく全国平均を上回りました。また、「知識・技能」の問題でも、ほとんどの問題で全国平均を上回っており、着実に言語に関する知識が身に付いてきているように思われます。記述問題に対する正答率も全国平均より高く、あわせて無答率も低いという結果でした。一方で、「話すこと・聞くこと」の領域の「聞き取り」の問題においては、全国平均を下回り、課題がみられる結果となりました。

【数学】

平均正答率は全国と比較すると平均より上回り、全体的によくできていました。領域別で正答率を見ると、「数と式」では、全国平均を上回り、計算分野には強い傾向があります。一方で、「図形」では、全国平均を下回りました。特に、「反例の意味を理解している」趣旨の問題の正答率が悪く、データの数値を利用し、数学的な表現を使って説明する問題では、無答率がかなり多く、課題がみられる結果となりました。

【理科】

平均正答率は全国と比較すると平均より上回り、全体的によくできていました。各領域、評価の観点ごとの本校の正答率は全国平均に対し、ほぼ上回っている。特に領域「エネルギー」では、良好で、大きく全国平均を上回りました。しかし領域「地球」では全国平均とほぼ同じでした。領域「地球」の中でも、特に気象と地層での課題がみられました。問題形式では選択式・記述式では正答率が高かったのですが、短答式では全国平均に対し課題がみられる結果となりました。

全国や京都市と自校の平均正答率を単純に比較するだけでは、学力状況を十分に把握したとは言えません。今後、観点別に正答率を整理するなど課題別の分析を行っていきます。また、質問紙調査との相関を分析するほか、学習確認プログラムの取組などから自校の実態を的確に把握し、教員の授業力の改善、教育力の向上に取り組んでまいります。